



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2932 例会 (11号) 2014 年9月 18 日 (木) 晴れ

会員卓話 SPEECH

「黄金比と景気の70年周期」

水戸証券いわき支店長
薄井 親一郎 会員



2012年に第二次安倍内閣が発足し、アベノミクスへの期待感があって、株価は年末に1万6千円をつけました。その後、一時、下がりましたが、今、再び1万6千円をつけています。

本日は、まず、株価の動きを示すチャートを説明します。私は営業マンの頃から、チャートを見て、そこに示される「ローソク足」で判断してきました。「サイバーダイン」という精密機械会社の株価の動きを見ますと、今年3月に上場してから、一時、半値になりましたが、そこから約6倍に上がりました。そのきっかけの一つはNHKテレビの特集で、この会社のロボットスーツが取り上げられたことがあります。株を買った人がどの辺りで売ろうか、また、あらためて買おうかと判断するときにチャートを使います。本日は、そのチャートの基になる話をしますが、これを信じるかどうかは、いわば「都市伝説」のような要素がありますので、「あなた次第」ということでもあります。

株価の要因は会社の業績、需給関係などがあります。チャートを見る際には、黄金比という考え方があります。簡単にいいますと、長方形の一番美しい形といわれる縦と横の長さの比率が「1対1.618」です。実は、皆さんがお持ちの名刺のサイズの比率です。「5対8」という割合でもあります。一つの長方形から、その長方形の短い辺を一辺とする正方形を取り除き、そこに残った新しい長方形から同じように正方形を取り除くプロセスと繰り返していきます。この手法を用いて、先ほどの比率を出します。その黄金分割は、1800年ごろの西洋絵画にも見られます。その考え方は、

数列にもあり、0と1を足すと1になり、1と1を足して2になり、2と1を足して3となります。「1、1、2、3、5、8、13、21…」という数列です。この数列が美しいといわれます。これは、花びらの数や、ピラミッドにも表れているということです。こういう考え方を見て、チャートの意味を考え、株価や為替がどのくらい、動くのかを考えます。ただ、「●●ショック」と呼ばれるような出来事があると、また、別の要素が加わり、株価や為替が動きます。

ところで、1989年はバブルの天井でした。この年の大納会で株価は3万8,915円87銭をつけました。その70年前は1919年で、第一次世界大戦後の大正バブルでした。2つの年の中間は1944年、太平洋戦争の末期で、景気の波は底にありました。1944年から70年前は1874年です。この3年後に西南戦争で西郷隆盛さんが自決し、そこから大正バブルまで45年程度、景気が良かったといわれています。大正バブルから25年、太平洋戦争末期まで景気が悪かったといわれています。第二次世界大戦末期から、1989年までは45年間は昭和バブルといえるかと思えます。その後、「失われた20年」との言葉がありますが、1989年から、今年がちょうど25年に当たります。それでは、今後、景気がどうなるかですが、グラフを見ると、70年の大きな流れから予想しますと、景気が上向くのではないかとの見方ができるでしょう。今から50年前には、最初の東京オリンピックが開かれました。今後の50年間には、老朽化したトンネルや橋梁などを点検し、インフラ整備の需要が見込まれます。また、6年後には、2回目の東京オリンピックがあります。リニア鉄道の前倒しや、シェールガス革命もあります。個人的には燃料電池や水素の利用などのエネルギー関連分野にも注目しています。アメリカの資産保有状況を見ますと、景気を良くするには株価を上げることが中心となります。安倍首相も同じようなことをやろうとしています。

皆さんが事業を拡大したり、設備投資をしようとするとき、景気の波が上を向いているときにチャンスかと思えます。10月17日に、いわきワシントンホテル椿山荘様で「秋の経済講演会」を開きますので、ご来場をお待ちしております。



2014~2015年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：坂本幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・
四つのテスト（児玉武彦会員）〕



児玉武彦会員

◆会長挨拶ならびに報告



秋の彼岸を迎えます。彼岸は向こう側の岸、悟りを開いた境地などの意味があります。反対の言葉は此岸（しがん）で、こちら側の岸、現世です。彼岸に行く仏事が彼岸会の法要です。秋分の日は国民の祝日で、国立天文台の算出を基に閣議決定され、前年の2月1日に暦要項として官報に告示されます。

彼岸花は曼珠沙華ともいわれます。また、死人花、地獄花、幽霊花などの異名があります。毒性があります。しかし、土に穴を掘るネズミやモグラが嫌うので、彼岸花を植えることで、これらの動物から田んぼを守り、田んぼの周りを崩さないで済むということで、生活の知恵があります。毒性がありますが、球根は水でさらせば、澱粉が非常に豊富で良い食べ物になるということです。お寺の周りには彼岸花が多いので、食べ物に困った時には、それを食べれば生き延びられるのかなとも思います。そういう意味で、お寺に彼岸花があるのは、最終的には飢饉の時に、みんなで集まって球根を掘って、生きるか死ぬかの瀬戸際をさまよった時代があったという話も聞いています。ただ、私は彼岸花の妖艶さが好きです。そのような思いを抱きながら、彼岸を迎えます。

◆幹事報告

- 10月9日に観月例会、ゴルフコンペを開きます。参加をよろしくお願い申し上げます。
- 10月19日に水草回収事業が行われますので、参加をよろしくお願い申し上げます。
- 酒井睦雄会員から9月30日で退会の申し出がありました。
- 飯野光世会員はけがで入院され、会長と幹事で御見舞に行きます。また、慶弔規定の入院の項目について、見舞金の部分を理事会の決定で改正しました。

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
9月18日	52名	28名	—

◆ロータリー財団委員会（森雄治委員長）

八幡恭朗さん、越智正典さん、阿部弘行さん、志賀弘昌さん、酒井睦雄さん、森雄治さん。以上、6件

◆米山記念奨学会委員会（山野辺倉平委員長）

伊藤盛敏さん、松崎倫久さん、酒井睦雄さん、志賀弘昌さん、阿部弘行さん、越智正典さん、八幡恭朗さん。以上、7件

◆親睦活動委員会（伊藤盛敏委員長）

10月9日の観月例会は奥様同伴で案内を差し上げました。おやじバンドの演奏を予定しています。また、第2回の親睦ゴルフコンペも開きます。奮って、ご参加をお願い申し上げます。

◆スマイルボックス委員会（片平正夫副委員長）

♥鈴木東雄さん（薄井さん卓話よろしく）♥薄井親一郎さん（つたない卓話、よろしく申し上げます）♥志賀弘昌さん（薄井さん卓話よろしく）♥松崎倫久さん（薄井さん卓話よろしく）♥勝田博志さん（薄井さん、卓話よろしく）♥山野辺倉平さん（薄井さん卓話よろしく）♥三瓶和秀さん（薄井さん卓話よろしく申し上げます）♥阿部弘行さん（薄井さん卓話よろしく！）♥森雄治さん（薄井さん、卓話たのしみにしてます）♥越智正典さん（薄井さん卓話ごくろうさまです）♥関口武司さん（薄井さん、卓話宜しく申し上げます）♥八幡恭朗さん（薄井さん卓話よろしく申し上げます）♥酒井睦雄さん（9月末で退会させていただきます。長い間お世話になりました）♥佐藤淳さん（婚礼紹介キャンペーンのチラシを入れさせていただきました。お近くに結婚をお考えの方がいらっしゃいましたらぜひご紹介下さい）

以上、14件

★本日の例会案内 9月25日(木)PM12:30～
会員卓話 小野寺順正会員
お食事メニュー＝天麩羅蕎麦

★次回の例会案内 10月2日(木)PM12:30～
職業奉仕委員会担当卓話 勝田博志委員長
お食事メニュー＝カサゴおろし柚子胡椒餡掛け